



女性の会愛知が「憲法おしゃべりカフェ」を開催

日本女性の会愛知では、「憲法おしゃべりカフェ」を開催中であるが、先の小牧会場に続き、6月28日(火)名古屋でも開催された。講師のいさやまひとみさんは、プロジェクターで画像をふんだんに使ってお話しされ、初めての方にも大変わかりやすいと好評である。9条には1項と2項があることを知らなかったと言われる方もあり、今後の奮発材料となった。終了後は、会場を移して、和気あいあいとした茶話会がもたれた。



南部文宏議員が愛知県議会で一般質問に登壇しました

質問内容の骨子

- ①県内で、少なくとも129人の教員が教科書会社から金品をもらって、検定中の教科書を開覧していた問題で、関係した教員らを次回の採択事務から外すべきと考えるが、愛知県教育委員会の見解を伺いたい。
- ②独占禁止法違反の疑いのある教科書発行会社に対して、県独自のペナルティーを課すなどの対応をすべきと考えるが、県教育委員会の見解を伺いたい。
- ③市町村による単独の教科書採択の要望があれば、進める考えはあるか、県教育委員会の見解を伺いたい。



県教育委員会の回答

- ①次の教科書採択で、選定資料の作成に関与させず、各採択地区に対しても関与しないよう助言指導すると教育長が表明した。更に、教科書や指導書の執筆や意見聴取に関わった教員を採択に関与させない県独自のガイドラインを作る考えを示した。
- ②に対しては、県独自のペナルティーは考えていないと回答した。
- ③に対しては、従来通りの主張を繰り返した。

名古屋東部支部第33回街頭活動ポスティング活動実施!

- 開催日時 6月19日(日)午後1時～午後3時
- 会場:昭和区御器所交差点南西角地
- 参加者数2名●内容:ポスティング活動:今回はあいにくの雨天となり街宣活動を実施するのは困難と判断した為、御器所駅周辺地域へポスティングを行いました。悪天候の為、思うように効率は上がりませんが限られた時間を有効に活用いたしました。☆次回予定 7月17日(日)●内容 街頭演説活動「自主憲法制定について」
- 場所 御器所交差点周辺●時間 午後1時～午後3時※終了後、ミーティングを付近の喫茶店にて行う予定です。●お問合せはメール (kakehashi_katou@hotmail.co.jp 加藤貴之宛) までお気軽にご連絡の程、宜しく願い致します。(名古屋東部支部 事務局長 加藤貴之)

今回の成果は、①の金品を受け取った教員らを次の採択事務に関与させないとする答弁を引き出したことであつたが、いまだ教育委員会の旧態依然とした姿勢が印象的であつた。南部議員の更なる教育行政の是正に期待したい。(登壇は6月23日)

御寺泉涌寺を護る会 総会参加報告

6月の初旬、御寺泉涌寺を護る会の年に一度の総会がハイアットリージェンシー京都で執り行なわれました。日本会議愛知県本部からは森理事長、森喜隆さん、金山神社の上原さん、私の4名が参加しました。せっかくなのでその前にホテルのすぐ南に位置する後白河天皇の法住寺陵を森理事長、森喜隆さんと共に参拝しました。合掌。後白河法皇は譲位後ここを中心にした広大な法住寺殿を営まれたそうです。参拝を終えた私たちはハイアットリージェンシー京都に向かいました。例年の総会は、泉涌寺の中の講堂で開催されるのですが、今回は発足五十周年の記念総会ということでお食事付きの豪華版でした。総裁宮でいらっしゃる秋篠宮殿下、同妃殿下も御臨席になり私たちと同じ食事をされるという何とも貴重な会となりました。人間国宝の井上八千代さんの京舞も披露されました。ただ、例年は参加者が百名ほどなのが今回は二百名ほどの出席となり、指定された席は後部席でした。しかし、その席近くの出入り口から両殿下はご入場、ご退場になったため、間近でお姿を拝することができてとても感激しました。また、来年の総会が楽しみです。(愛知県本部 事務局 松川秀康)

昨年十二月中旬の平日、天気予報では雨でしたが辛うじてやんでいる状態です。今日は久しぶりに京都の陵墓を参拝する予定です。しかし、夕方早い時間に予定があるので京都での滞在時間は約二時間です。今回参拝させていただくのは、第五十四代仁明天皇女御で贈皇太后沢子の中尾陵と、第六十六代一条天皇皇后定子鳥野野陵の二箇所です。どちらもJR奈良線東福寺駅が最寄駅になります。このエリア、泉涌寺、東福寺の辺りの陵墓で参拝していません。東福寺駅に降り立ちます。紅葉が残っているのではないかとこの期待を持ちつつ東福寺を参拝しました。合掌。期待に反してすっかり落葉してしまいました。そのかわり境内は真っ赤な絨毯を敷き詰めたような状態でした。これはこれでまた風情あふれる光景でした。



しばらくするとザッとにわか雨が降り出しました。境内の通路には屋根があるのでしばし雨宿りです。もみじの絨毯や、まだ散り残っている紅葉を眺めながらの雨宿りは大変贅沢に思えました。

少し小降りになったところで折り畳み傘をさして通りに向かい近づいてくるタクシーを停めて乗り込みました。東大路に出て北上し、新熊野神社を左手にしたあたりを右折、百メートルちよつとしたところでタクシーを降りました。もう雨はやんでいました。ここから自動車が入れない歩道を南東に百メートル歩いたところを左折、階段を数十段登ったところに鳥野野陵があります。二礼二拍手一礼。



定子皇后は「枕草子」の作者である清少納言が仕えたことでも知られています。撰家権力の争いに翻弄され皇統は父道隆の弟である藤原道長の長女である彰子皇后の産んだ敦良親王、第六十九代後朱雀天皇へ繋がることとなります。

さて、もう一箇所の中尾陵は鳥野野陵からは東大路の方向に戻り少し北上、徒歩五分くらいのところへ。住宅街の一角に二十メートル四方の植え込みがあり、南向きの鳥居に向かうには鉄扉を入らなければなりません。しかし鉄扉には南京錠がかかっています。斜めの方向から、二礼二拍手一礼。沢子皇太后は時康親王、第五十八代光孝天皇を産みますが、その前に皇統は、順子皇太后の産んだ文徳天皇へ、清和天皇、陽成天皇へと移り、

光孝天皇が即位したのは沢子皇太后がお隠れになつて実に四十五年後のことでした。同年に皇太后を追贈されることとなります。



参拝を終え東大路まで出てタクシーを拾い京都駅八条口へ向かいました。(愛知県本部 事務局 松川秀康)

事務局日誌(六月) 服部守孝

五日(日) 第八十一回愛知県護国神社清掃奉仕に参加。雨のため、社殿窓枠の拭き掃除を行った。参加者四名。
八日(水) 戦争企画会議。今夏のテーマは「日中歴史戦にどう打ち勝つか」とした。南京大虐殺のユネスコ世界記憶遺産登録、首相の靖国神社参拝、沖縄基地問題...
実はそのほとんどが中国の仕掛けた「歴史戦」に端を発していることをパネル展示する。日本会議愛知県本部では、天皇皇后両陛下のパラオ、フィリピン行幸啓の写真展も併設するので、是非、参観いただきたい。
十一日(土) 久しぶりに兄弟全員が揃って小宴。それぞれ家庭を持ち、幸せに暮らしている。唯々先祖に感謝。五人兄弟の末弟は三十二才。父が五十七才の時生まれた。ちょうど私と同年齢である。五十七才にして子を生し、成人させるまで全うしなかった。とても真似はできない。他界して十年となるが、今さらながらそのパワーに恐れ入る。

愛知県護国神社清掃奉仕予定

- 8月7日(日)午前7時開始。
 - 引き続き9月4日(日)午前8時開始とします。
 - 軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社殿の木枠拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。
- ★7月3日は、14名の方が参加しました。



(7月3日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引き続きご購入くださいますようお願いいたします。

十五日(水) 「一燈を掲げて暗夜を行く、暗夜を憂ふこと勿れ、只一燈を頼め」言志晩録
岐阜県岩村城跡へ。岩村藩の生んだ英才、佐藤一斎の史跡を訪ねた。佐藤一斎の門人には、幕末維新に活躍した佐久間象山や西郷隆盛など多くの偉人がいる。銅像前にて記念写真。



十三日(月) サンマリノ大使館よりワイン三本が届いた。ラベルには、鳥居と干支の申が描かれてある。マンリオ・カデロ大使の発案で、毎年干支をデザインしたワインを限定生産し、関係者に贈呈されている。一昨年には、サンマリノ共和国に神社を創建されるなど、大使はヨーロッパにおける日本神道有数の理解者である。

二十二日(水) 参議院選挙告示。改憲勢力三分の二確保を目指して必勝を期したい。
二十三日(木) 南部文宏県議が一般質問に登壇。後援会関係者など百名が傍聴した。
二十七日(月) 李登輝友の会愛知県支部幹事会に参加。今年で設立十周年を迎えるので、その企画について協議があった。
二十八日(火) 日本女性の会愛知六月例会に参加。いさやまひとみさんを迎えて「憲法おしゃべりカフェ」が開催され、楽しく学ぶことができた。
三十日(水) 期日前投票を済ませ、春日井支部の後藤宗夫支部長宅を訪問。来る八月四日に開催される、河添恵子さん講演会チラシを届ける。

